



SEIKITOKYU
KOGYO

●表面遮水壁型工法

ガルフシール工法 (アスファルトパネル工法)

G U L F S E A L



アメリカから技術導入して50年以上になるガルフシール工法 (アスファルトパネル工法) は、北海道から沖縄まで日本全国に約1000箇所以上、総面積は110万 m^2 以上の施工実績があります。

また、施工性、耐久性に優れ動植物にも無害な材質であることから、安全で飲料水の施設にも使用できる社会と環境にやさしい表面遮水壁型技術です。

特長

●施工性

ガルフシールの製品寸法は縦3.6m、横1.0m、厚さが6mm、または10mmのパネル形状です。

重量は6mmパネルで約30kg/枚、10mmパネルで約50kg/枚と取り扱いやすく、クレーン等の大きな重機や大規模な仮設道路を必要とせず人力で運搬・施工が可能で施工性に優れています。

ガルフシールは加工が容易にできるため、複雑な法面形状に対応することができます。

●耐久性

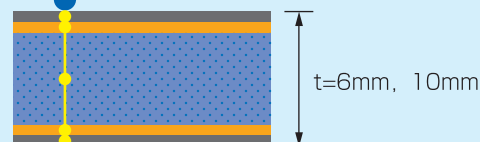
アスファルトマスティックを不織布で挟みパネル状に成型しているため、たわみ性に優れており基盤に追従します。

また、一般的な遮水シートよりも厚いため、突き抜き抵抗性に優れています。

耐久性が高く30年以上機能を維持している溜池が数多く存在しており、長期的な経済性、耐久性が高い工法と言えます。

アスファルトパネルの断面図

アスファルトコーティング層
不織布
アスファルトマスティック
不織布
アスファルトコーティング層



施工例

■土工基盤(土、碎石)

着工前



完成



土、碎石基盤を整正し防草シートを敷きその上にパネルをカバーします。

■既設ブロック張り基盤

着工前



完成



既設ブロック張りの上に均しコンクリートを打設しその上にパネルをカバーします。

■既設ガルフシール基盤

着工前



完成



長年供用した既設ガルフシールを撤去せずに不織布を敷きその上にパネルをカバーします。

パッチング補修



■パッチング補修

主材料がアスファルト系なのでパネル同士を加熱することで容易に張り合わせることができます。小さい損傷箇所等を上から新しいパネルでパッチングし簡単にメンテナンスすることができます。

ガルフシールの規格

項目	規格
厚さ	±1mm
密度	1.30±0.15 (g/cm³)
吸水率	最大0.5以下 (%)
アスファルト量	55±5 (%)
たわみ性	亀裂がない事
引張強度	0.35MP以上



●たわみ性試験前



●たわみ性試験実施

常温時でも簡単に手でたわませることができます。



世紀東急工業株式会社

URL : <http://www.seikitokyu.co.jp>

本社技術部 東京都港区芝公園2-9-3 〒105-8509
E-mail: tec@seikitokyu.co.jp